

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる



別冊資料

令和 7 年度

雲南県土整備事務所

主要事業説明資料

令和 7 年 5 月

【目 次】

予算の概要	P. 1
主要事業箇所位置図	P. 2

[道路]

(主)玉湯吾妻山線（川井2工区）	P. 3
(主)安来木次線（真金工区）	P. 4
(一)木次直江停車場線（里方三代工区）	P. 5
(主)出雲奥出雲線（坂本工区）	P. 6
一般国道184号（八神工区）	P. 7

[河川]

神戸川（赤名）	P. 8
---------	------

[砂防・急傾斜]

小三谷川	P. 9
迫奥川	P. 10
大亀谷	P. 11
掛屋B地区	P. 12

[維持・管理]

インフラの強化・修繕の取組	P. 13
災害防除事業の推進	P. 14
橋梁耐震補強	P. 15
安全な道路環境の整備	P. 16
道路施設の老朽化対策の推進	P. 17
河川施設（樋門・樋管）の老朽化対策	P. 18
河川流下能力の確保のための対策の推進	P. 19
道路盛土のり面防災対策補助制度の活用	P. 20

[中山間整備]

雲南中央地区	P. 21
飯南地区	P. 22

[ほ場整備]

菅谷地区	P. 23
琴麓野萱地区	P. 24
里坊地区	P. 25

[ため池整備]

沢田・奥沢田地区	P. 26
入道谷地区	P. 27

[農道整備]

佐世地区	P. 28
春殖越戸地区	P. 29
真木・張戸地区	P. 30

[治山事業]

山地災害対策の推進	P. 31
-----------	-------

[林道整備]

林道専用道の推進	P. 32
----------	-------

[農林災害]

緊急地すべり対策	P. 33
----------	-------

[新たな取組]

建設DXの取組	P. 34
建設業の魅力発信	P. 35
連絡先	P. 36

予算の概要（本所＋仁多）

【全体概要】

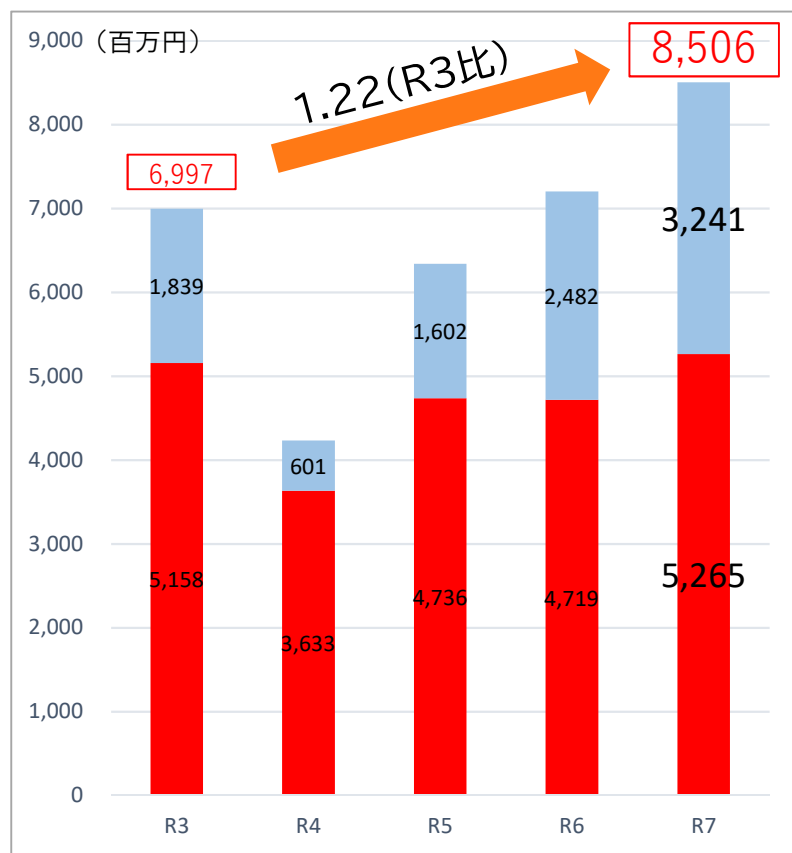
○令和7年度事務所配分額（当初分）

53億円（土木38億円、農林15億円） 対前年度比1.12

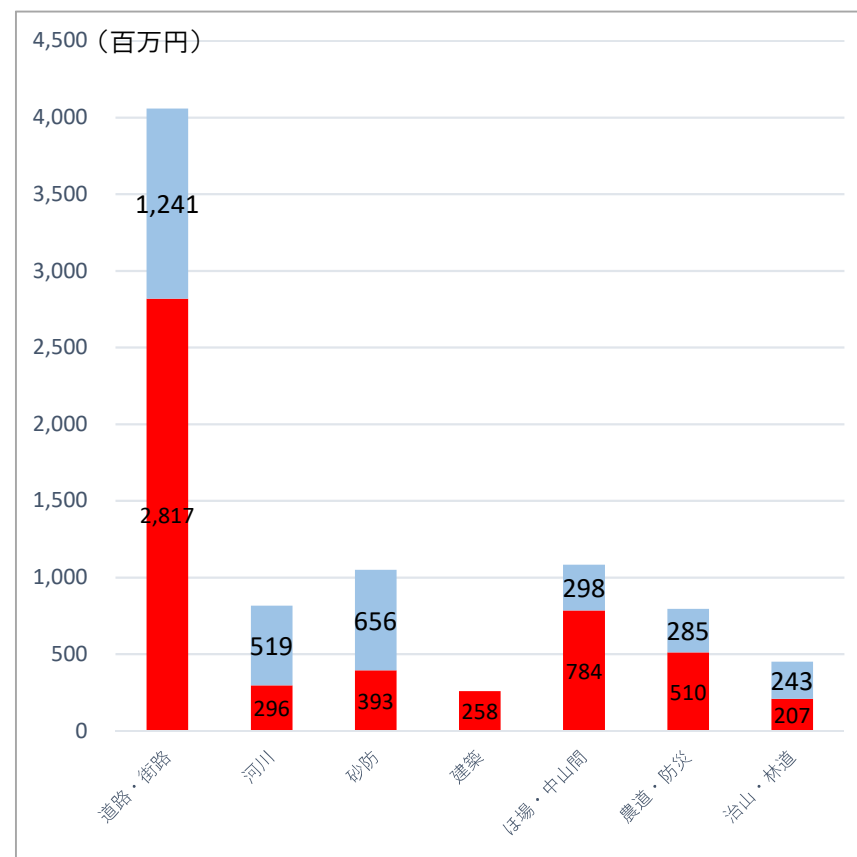
○前年度補正を含めた場合

85億円（土木62億円、農林23億円） 対前年度比1.18

予算の推移

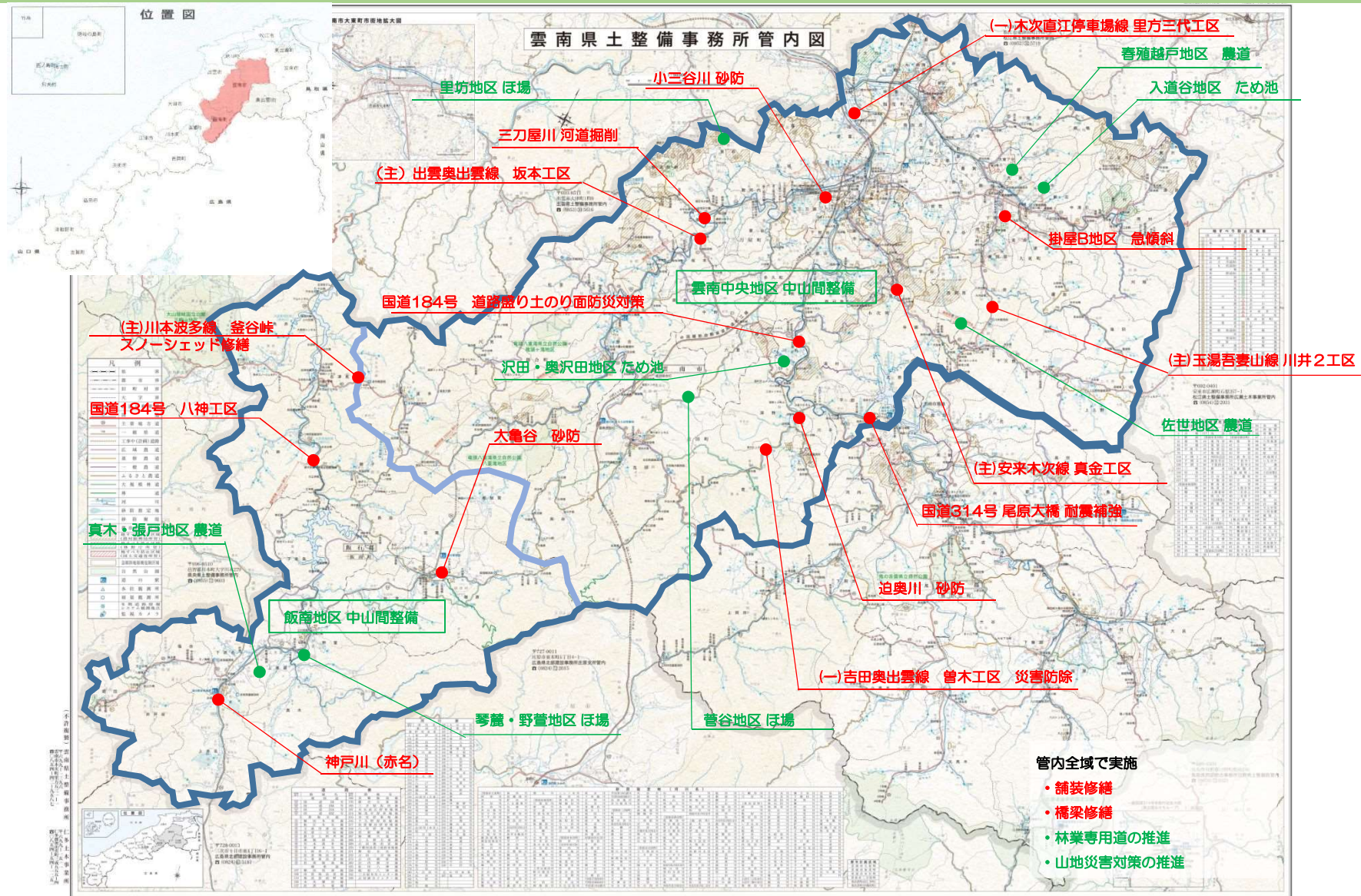


令和7年度事業別内訳



■ 前年度補正 ■ 当年度当初

主要事業箇所位置図



主要地方道 玉湯吾妻山線（川井2工区）

全体事業費	1,600百万円
R6補正予算額	150百万円
R7当初予算額	100百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）69.0%

- ・ 主要地方道玉湯吾妻山線は、松江市と奥出雲町の吾妻山を結ぶ主要な幹線道路です。
- ・ 当区間は、急勾配・急カーブが連続する上、事故も多発し、峠部を先行して改良しました。
引き続き「ヘアピンカーブの解消」を目的として、当工区の整備を進めています。
- ・ 今年度は引き続き切土工と舗装工（起点側）を行います。

【事業箇所】

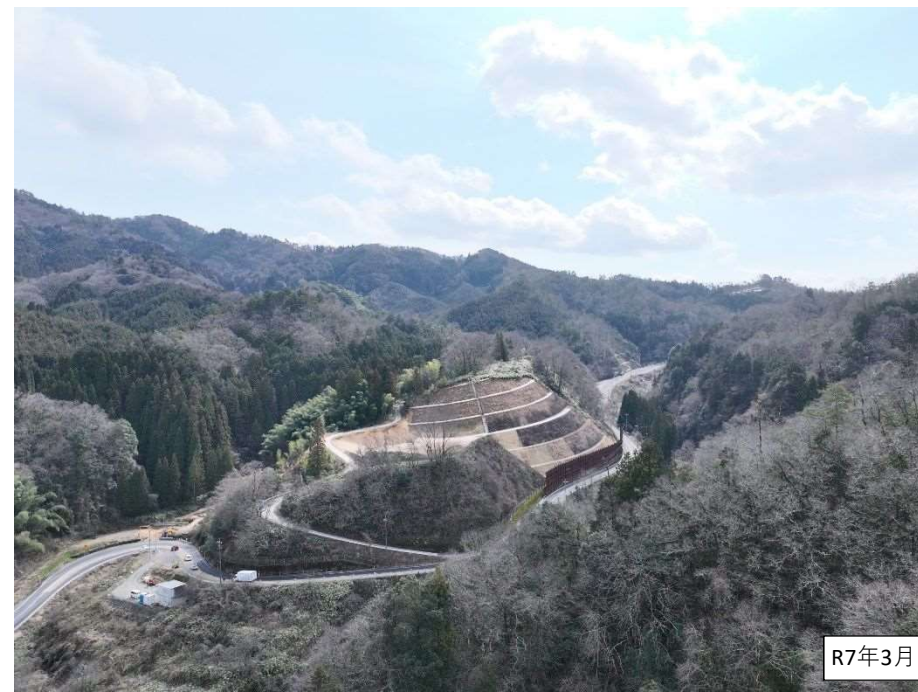
雲南市大東町川井

【事業計画】

- ・ H27～R10以降
- ・ L=567m
- ・ 線形改良

【R7年度事業内容】

- ・ 道路土工 N=1式
- ・ 法面工 N=1式



【期待される整備効果】

- ・ 特に、冬期における通過交通の安全性の向上が図られ、周辺住民の安全・安心に寄与することが期待されます。

まがね
主要地方道 安来木次線（真金工区）

全体事業費	1,890百万円
R6補正予算額	80百万円
R7当初予算額	264百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）89%

- ・ 主要地方道安来木次線は、安来市と雲南市木次町を結ぶ主要な幹線道路です。
- ・ 当工区は、急峻な山々と久野川に挟まれ、J R木次線と併走する1車線の未改良区間です。
小学校の通学路になっていますが歩道がないため、**現道拡幅及び歩道の設置**をしています。
- ・ 今年度は道路改良工事、法面工事、舗装工事を行い、**歩道の一部供用**を予定しています。

【事業箇所】

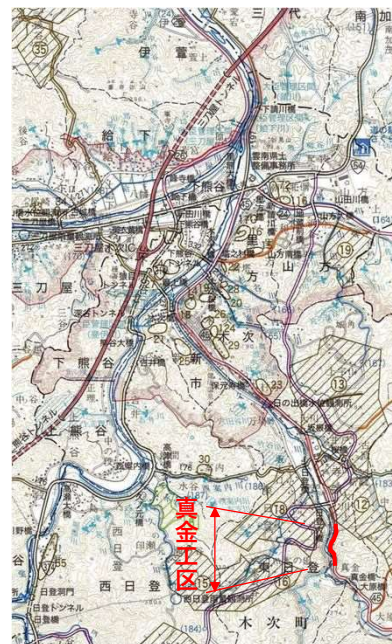
雲南市木次町寺領

【事業計画】

- ・ H27～R9
- ・ L=940m
- ・ 道路拡幅（歩道設置）

【R7年度事業内容】

- ・ 道路改良 N=1式
- ・ 舗装工 N=1式
- ・ 法面工 N=1式



R7年3月

【期待される整備効果】

- ・ 通学路交通安全プログラムに掲載されている当区間の整備により、児童など歩行者の安全が図られます。
- ・ 2車線改良により、通行の円滑化や安全性の向上が図られ、地域の安全・安心に寄与することが期待されます。

一般県道 木次直江停車場線（里方三代工区）

全体事業費 1,593百万円
R6補正予算額 0百万円
R7当初予算額 45百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）59%

- ・一般県道木次直江停車場線は、雲南市木次町から出雲市斐川町直江を結ぶ生活関連道路です。しかし、一部区間においては**道路幅員が狭小で視距も悪く通行が不便**な箇所があります。
- ・そのため道路の状況に応じて、**道路拡幅計画（里方A,三代D,三代E）、及び道路2車線分離（セパレート）計画（里方B,里方C）**を策定し事業を実施しています。

【事業箇所】

雲南市木次町里方～
加茂町三代

【事業計画】

- ・ H27～R12以降
- ・ 道路改良 L=1,290m
（セパレート道路 L=198m）
- ・ 河川改修 L=144m
（箱型函渠 L=37m）
- ・ 落石対策 A=3,600m²

【R7年度事業内容】

- ・ 旧橋撤去（里方C）
- ・ 用地補償（三代E）



里方B区間



【期待される整備効果】

- ・ 道路拡幅、及びセパレート（2車線分離）道路を整備することにより、安全で円滑な交通を確保します。

主要地方道 出雲奥出雲線（坂本工区）

全体事業費	757百万円
R6補正予算額	40百万円
R7当初予算額	84百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）10%

- ・ 主要地方道出雲奥出雲線は、出雲市朝山町から仁多郡奥出雲町を結ぶ主要な幹線道路です。
- ・ 当該区間は自歩道のない未改良区間であり、朝の通勤通学時には、歩行者と通行車両が輻輳し著しく危険な状況です。そのため現道拡幅及び歩道の設置を行います。
- ・ 今年度は用地買収を行い、迂回路や工事用道路の施工を実施する予定です。

【事業箇所】

雲南市三刀屋町坂本

【事業計画】

- ・ R2～R12以降
- ・ 道路改良 L=230m
(橋梁架替 L=41.1m)
- ・ 河川付替 L=170m

【R7年度事業内容】

- ・ 用地補償
- ・ 迂回路
- ・ 工事用道路



起 点



終 点

【期待される整備効果】

- ・ 通学路交通安全プログラムに掲載されている当区間の整備により、児童など歩行者の安全が図られます。

一般国道184号（八神工区）

はかみ

全体事業費	489百万円
R6補正予算額	44百万円
R7当初予算額	60百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）27%

- ・一般国道184号は、島根県出雲市から広島県尾道市を結ぶ主要な幹線道路であるとともに、飯南町の中山間部の生活道路として重要な路線です。
- ・当該区間は一部改良済みであるものの、**線形不良や幅員狭隘のため交通安全上危険な箇所**があります。山側が長大な法面で拡幅困難なため、**河川付替による現道拡幅**を行います。
- ・今年度は、**山側の落石対策および河川付替を実施**する予定です。

【事業箇所】

飯石郡飯南町八神

【事業計画】

- ・ H30～R10
- ・ 道路改良 L=810m
(河川付替 L=200m)
- ・ 落石対策 A=1,400m²

【R7年度事業内容】

- ・ 落石対策 N=1式
- ・ 河川付替 L=200m



【期待される整備効果】

- ・ 線形改良により、通行の円滑化や安全性の向上が図られ、地域の安全・安心に寄与することが期待されます。

神戸川（赤名） 総合流域防災事業

全体事業費	1,100百万円
R6補正予算額	100百万円
R7当初予算額	120百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）82%

- ・神戸川は、飯石郡飯南町から流下し日本海に注ぐ流域面積471.3km²、延長82.4kmの一級河川です。
- ・神戸川上流域の一部では流下能力の不足により過去幾度となく浸水被害が発生しており、近年では**令和3年7月豪雨の際に浸水被害が発生**しています。
- ・平成23年度から河川改修に着手し、現在、事業区間550mのうち400mの改修を完了しています。
- ・今年度は**護岸工、堰上部工並びに下部工**を実施します。

【事業箇所】

飯石郡飯南町下赤名

【事業計画】

- ・H23～R8
- ・河川改修 L=550m
- ・橋梁架替 N=2橋
- ・取水堰改修 N=2基

【R7年度事業内容】

- ・護岸工
- ・堰上部工（瀬淵堰）
- ・堰下部工（瀬淵堰）



【期待される整備効果】

- ・河川改修を行うことで浸水被害を軽減し、周辺地域の安心・安全に寄与することが期待されます。

小三谷川 まちづくり連携砂防等事業

全体事業費 460百万円
R6補正予算額 5百万円
R7当初予算額 30百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）13%

- ・小三谷川流域は、山腹の荒廃や溪岸浸食が進行し溪床に不安定土砂が堆積しており、今後の集中豪雨により土石流が発生する恐れがある流域面積0.11 k m²の**土石流危険渓流**です。
- ・下流には、人家、**平成記念病院**、雲南家畜診療所、県道稗原木次線などがあり、土石流が発生すれば、甚大な被害が及ぶことが想定されることから、**砂防えん堤**を整備するものです。
- ・今年度は、えん堤および堆砂敷の**用地取得に着手**します。

【事業箇所】

雲南市三刀屋町三刀屋

【事業計画】

- ・R2～R10
- ・砂防えん堤 N=1基
(L=79m, H=14.0m)

【R7年度事業内容】

- ・用地補償 N=1式



【期待される整備効果】

- ・人家、病院、道路等が保全され、地域の安心・安全が確保されます。

迫奥川 防災安全交付金（通常砂防）事業

全体事業費	281百万円
R6補正予算額	81百万円
R7当初予算額	0百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）79%

- ・ 迫奥川流域は、溪岸浸食や山腹崩壊が確認され、溪床に不安定土砂の堆積しているため、今後の集中豪雨により土石流が発生する恐れがある流域面積0.02 k m²の土石流危険溪流です。
- ・ 下流の保全対象には雲南市立田井小学校体育館（地域防災計画上の避難所）のほか、人家2戸及び市道などがあり、土石流が発生すれば、甚大な被害が及ぶことが想定されることから、砂防えん堤を整備するものです。
- ・ 今年度は、**えん堤の施工**を行います。

【事業箇所】

雲南市吉田町深野

【事業計画】

- ・ H29～R9
- ・ 砂防えん堤 N=1基
(L=50.5m, H=9.0m)

【R7年度事業内容】

- ・ えん堤工 N=1式



【期待される整備効果】

- ・ 避難所、人家、市道等が保全され、地域の安心・安全が確保されます。

大亀谷 防災安全交付金（通常砂防）事業

全体事業費	199百万円
R6補正予算額	0百万円
R7当初予算額	5百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）24%

- ・ 頓原川に流れ込む支溪の大亀谷は、山腹の荒廃や溪岸浸食が進行し溪床に不安定土砂及び倒木が堆積しており、今後の集中豪雨により土石流が発生する恐れがある流域面積0.04 km²の**土石流危険渓流**です。
- ・ 下流には、地域防災計画上の避難所である**交流センターとんばら**、人家32戸、町道頓原市街地線ほか4線などがあり、甚大な被害が及ぶことが想定されることから、**砂防えん堤**を整備するものです。
- ・ 今年度は、えん堤および堆砂敷の**用地取得に着手**します。

【事業箇所】

飯石郡飯南町頓原

【事業計画】

- ・ R5～R1 1
- ・ 砂防えん堤 N=1基
(L=30m, H=8.5m)

【R7年度事業内容】

- ・ 用地補償 N=1式



【期待される整備効果】

- ・ 避難所、人家、町道等が保全され、地域の安心・安全が確保されます。

掛屋B地区 防災安全交付金

（急傾斜地崩壊対策）事業

砂防④

全体事業費	329百万円
R6補正予算額	120百万円
R7当初予算額	0百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）54%

- ・雲南市大東町下阿用に位置する掛屋B地区は、保全対象として人家6戸、地域防災計画に記載されている避難路である市道阿用中央線があり、**土砂災害警戒区域**および**土砂災害特別警戒区域**に指定された急傾斜地です。
- ・当該地区は、不安定な斜面が連続しており、今後の集中豪雨により崖崩れが発生する恐れがあるため**急傾斜地崩壊防止施設**を整備するものです。
- ・今年度は、**擁壁工、法枠工の施工**を行います。

【事業箇所】

雲南市大東町下阿用

【事業計画】

- ・R2～R10
- ・急傾斜地崩壊防止施設
L=248m

【R7年度事業内容】

- ・擁壁工、法枠工



【期待される整備効果】

- ・避難路、人家が保全され、地域の安心・安全が確保されます。

インフラの強化・修繕の取組

◆取り組み◆

- ・近年の災害の激甚化に鑑み、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を平成30年度（補正予算）から令和2年度まで実施
令和3年度以降「**防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策**」を引き続き継続
災害防除事業、橋梁耐震事業、インフラ老朽化対策などを推進する
- ・道路構造物の老朽化について
雲南県土管内の道路施設数は292（橋梁：258、トンネル：22、シェッドシェルター：12）
令和7年4月時点で築50年を経過した構造物は94基（橋梁87橋 トンネル5本 シェッドシェルター2基）
令和27年には178基の構造物が築50年を経過する見込み
- ・令和2年5月には土木部 道路維持課が橋梁等の修繕に重点を置くことを発表
- ・雲南県土においては令和6年度で橋梁8橋について対策を行い、構造物の修繕を促進
- ・**令和7年度は橋梁11橋について対策を行う予定**

分野	事業種別	主な事業名	施工位置	備考
道路	災害防除事業	(一) 吉田奥出雲線 曾木工区 災害防除事業	雲南市 吉田町 曾木	事業推進
道路	橋梁耐震事業	(国) 314号 尾原大橋 橋梁耐震補強	雲南市 木次町 平田	事業推進
道路	舗装修繕事業	(主) 出雲三刀屋線 舗装修繕事業	雲南市 三刀屋町 伊萱	事業推進
道路	道路構造物修繕	(主) 掛合上阿井線 境橋 橋梁修繕事業 (主) 川本波多線 釜谷峠スノーシェッド修繕	雲南市 掛合町 掛合 飯南町 角井	事業推進
河川	河川構造物修繕	奥田川排水機場修繕	雲南市 加茂町 神原	事業推進
河川	河川流下能力の確保	河川掘削 伐採	三刀屋川等	事業推進

災害防除事業の推進

R6補正予算額 82百万円
R7当初予算額 105百万円

【事業概要】

- ・ 落石対策は、「第1段階」として「緊急輸送道路」を、令和2年度から10年間で優先して対策を行う
その後、落石頻度の高い30cm未満の石を対象に残りの箇所について対策
- ・ **管内の要対策箇所は204箇所（うち緊急輸送道路の要対策箇所58箇所）**
- ・ この内、令和7年3月までに28箇所を対策済（うち緊急輸送道路は19箇所）
- ・ 島根県全体で対策を必要とする箇所は3,748箇所（R02.12現在）

【事業箇所】

雲南市・飯南町

【R7施工予定路線】

国道184号
(一) 吉田奥出雲線

【R7年度事業内容】

ポケット式落石防護網工
斜面設置型落石防護柵



R6施工 掛合上阿井線（掛合工区）

橋梁耐震補強

R6補正予算額 80百万円
R7当初予算額 201百万円

【事業概要】

- ・ 島根県では、緊急輸送道路上にある「橋長15m以上かつ複数径間の橋梁」を対象として、耐震性の低い平成7年以前の道路橋示方書を適用した**橋梁の耐震補強**を進めており、令和11年度までの完了を目指している
- ・ 雲南県土管内では、対象25橋のうち19橋完了、**令和7年度は3橋を施工予定**

路線名	橋梁名	施工位置	全体事業内容	令和7年度 事業内容
(国)314号 (主)掛合上阿井線 (主)掛合上阿井線	尾原大橋 境橋 松映橋	雲南市 木次町 平田 雲南市 掛合町 掛合 雲南市 掛合町 掛合	橋長262m 補強 (下部工6基・上部工8基) 橋長56m 補強 (下部工2基・上部工4基) 橋長46m 補強 (下部工1基・上部工3基)	上部工補強4基 下部工補強2基 下部工補強1基・上部工補強3基

令和5年度 松江木次線 半瀬橋



橋脚巻立補強

落橋防止装置・水平力分担構造



安全な道路環境の整備 舗装修繕事業の推進

R6補正予算額 0百万円
R7当初予算額 165百万円

【事業概要】

- ・ 安全、円滑な通行環境の整備を図るため、**舗装修繕を継続的に実施**
- ・ 舗装面のひび割れ率、わだち掘れ、道路走行中の凹凸状況および交通量を考慮
- ・ (主) 出雲三刀屋線伊萱工区では先進技術の活用として路面切削時およびオーバーレイ施工時に設計高さを自動管理する手法として**ICT舗装機械を導入**

ICT：Information & Communication Technology (情報通信技術)

【事業箇所】

雲南市・飯南町

【R7施工予定路線】

- (主) 松江木次線
- (主) 出雲三刀屋線
- (主) 湖陵掛合線
- (主) 川本波多線
- 国道314号



(主)松江木次線（須賀工区）R6完成



(主)出雲三刀屋線（伊萱工区）R6完成



道路施設の老朽化対策の推進

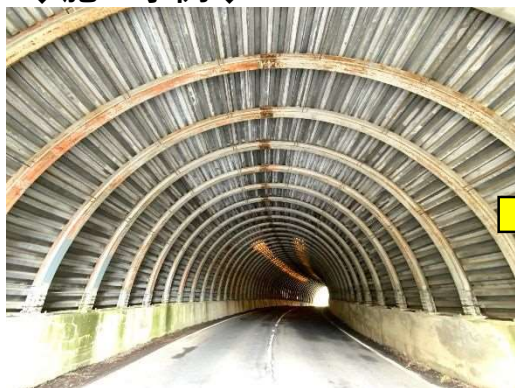
R6補正予算額 261百万円

R7当初予算額 163百万円

◆取り組み◆

- ・県では、令和2年度から橋梁・トンネル等、道路を構成する主要な施設の老朽化対策を加速
- ・県全体の目標として令和5年度までに行った**2巡目の点検で健全度Ⅲと判定されている施設 橋梁30橋、トンネル11基、シェッドシェルター2基のうち令和6年度までに橋梁19橋、トンネル7基、シェッドシェルター1基の修繕を完了**
残る16施設のうち13施設について修繕を行っている

◆施工事例◆



R6施工 釜谷峠スノーシェッド 塗装塗替



R7予定

【橋梁修繕】

(一) 稗原木次線 簸上橋外8橋

【シェッドシェルター修繕】

(主)川本波多線

釜谷峠スノーシェッド修繕工事



R6施工 清流橋 支承取替

河川施設（樋門・樋管）の老朽化対策の推進

R6補正予算額 130百万円
R7当初予算額 76百万円

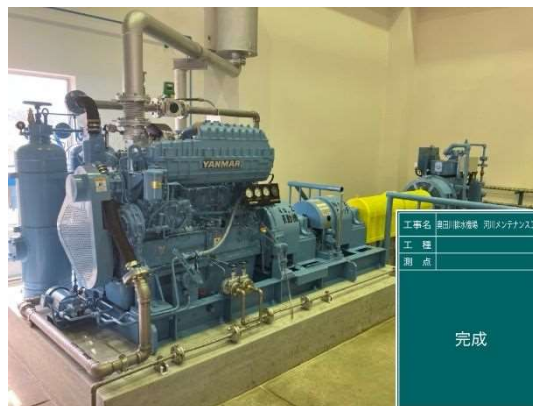
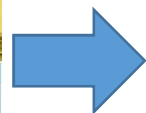
◆取り組み◆

- ・ 斐伊川水系流域の平地部には耕作地、市街地が開発され、のどかな田園風景が広がっている
この地域には川の氾濫による堤内地(堤防に守られている平地部)への浸水を防ぐため、堤防には内水排除のための水路が点在し、河川からの逆流防止のため樋門、樋管等が設置されている
- ・ 雲南管内では、64施設（樋門61施設、排水機場3施設）を毎年点検しており、令和6年度の点検で「早期に修繕が必要な施設（健全度 III IV）」が26施設、全体の約40%確認された
- ・ 令和7年度は、排水機場3施設、樋門18施設を修繕予定

R7 予定

【排水機場修繕】

奥田川排水機場、内原川排水機場



R6施工 奥田川排水機場 原動機更新

R6施工 二貫田樋門 開閉装置更新



河川流下能力の確保のための対策の推進

R6補正予算額 177百万円
R7当初予算額 0百万円

◆取り組み◆

- ・ 近年の災害に鑑み、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を実施（H30年度（補正予算）～令和2年度）
 - ・ 令和3年度以降「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を引き続き継続
- 河川内の堆積土撤去**や流下を阻害する**河川内の樹木伐採**に国庫補助事業・県単独修繕事業などを効果的に組み合わせて取り組む



河川内の土砂や樹木が取り除かれ流下能力が向上

道路盛土のり面防災対策補助制度の活用

R6補正予算額 0百万円
R7当初予算額 10百万円

◆取り組み◆

- ・ 令和6年能登半島地震を踏まえた盛土のり面点検に基づく防災対策事業の個別補助制度を利用し道路盛土のり面对策に取り組む
- ・ 令和7年度は国道314号（雲南市木次町西日登）で調査設計予定

■ 道路盛土のり面防災対策補助制度の創設

（背景）

- 令和6年能登半島地震において、緊急輸送道路である能越自動車道の盛土区間において大規模崩壊が多数発生し、人員・物資輸送に影響が生じた。
- このため全国の緊急輸送道路を対象に点検を実施し、適切な対策を講じて、盛土の大規模崩壊に伴う道路機能の著しい喪失を防ぐ必要がある。

R6能登半島地震による盛土崩壊状況



（制度概要）

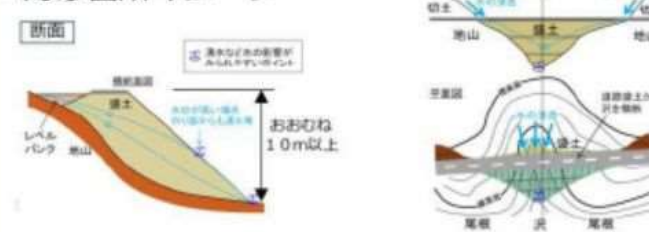
令和6年能登半島地震を踏まえた盛土のり面点検に基づく防災対策事業に対し、計画的かつ集中的に支援

補助要件

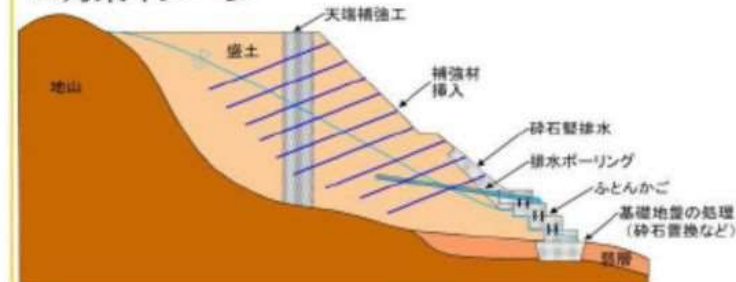
- 1) 緊急輸送道路
- 2) 盛土のり尻から測った盛土高が、概ね1.0m以上の盛土
- 3) 地山傾斜地等水の集まりやすい地形条件に造成された盛土

道路盛土のり面防災対策

■ 対象箇所イメージ



■ 対策イメージ



ふとんかご設置例



排水ボーリング設置例



雲南中央地区 中山間地域農業農村総合整備事業

全体事業費 1,928百万円
R6補正予算額 70百万円
R7当初予算額 172百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）50.0%

- ・地域農業及び農村の維持・活性化のため、農業用排水施設や農道、ほ場、農用地保全といった農業生産基盤と農業集落防災安全施設を総合的に整備します。

【事業箇所】

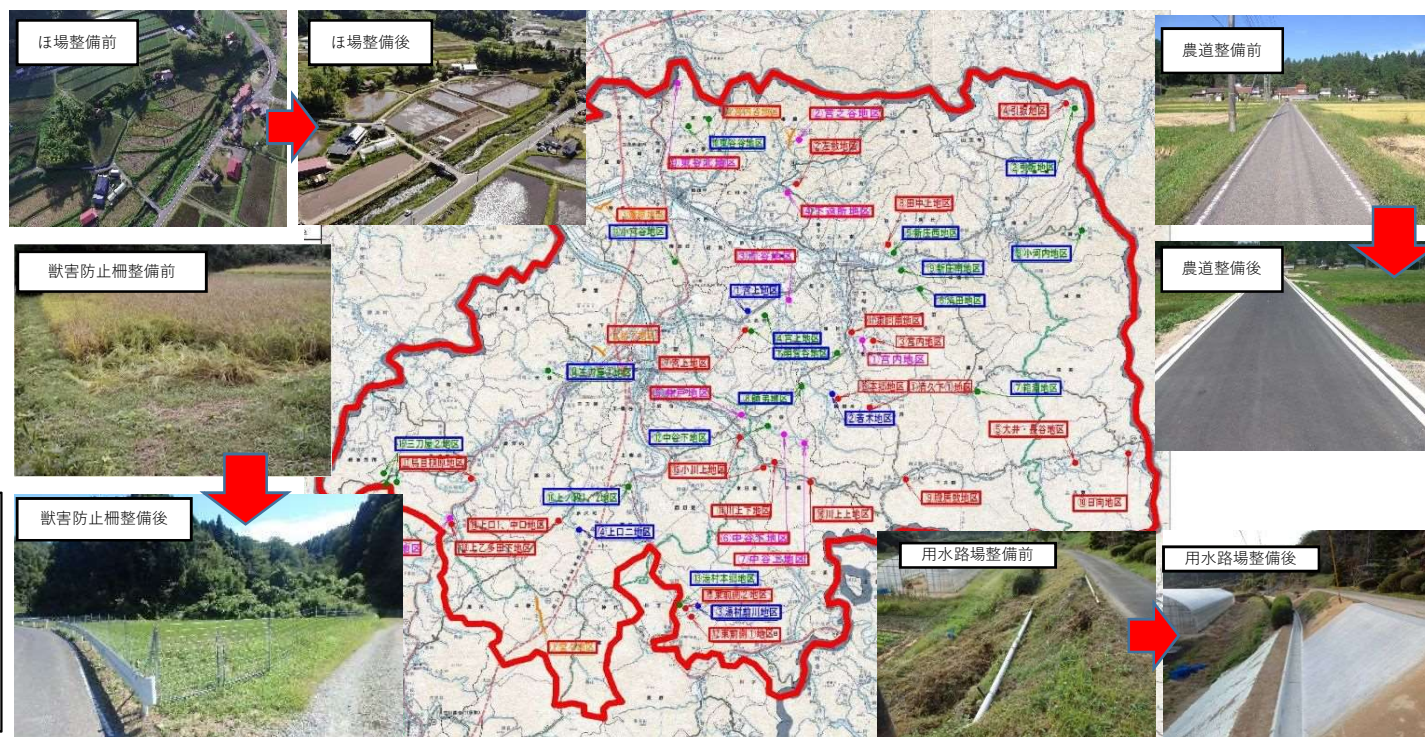
雲南市大東町・木次町・加茂町・三刀屋町

【事業計画】 R2～R9

- ・農業用排水施設
- ・ほ場整備
- ・農道
- ・鳥獣侵入防止柵
- ・集落防災安全施設

【R7年度事業内容】

- ・用水施設工事 5地区
- ・農道工事 2路線
- ・防災安全施設工事 2箇所 外



【期待される整備効果】

- ・農業生産基盤を整備することにより、集落営農組織等への農地集積を促進し、営農経費の節減等による効率的な営農を実現し、地域農業及び農村の維持・活性化を図ります。
- ・防火水槽を設置することにより、水量不足を解消し、初期消火と延焼防止が可能となり、安全性の高い生活環境を図ります。

飯南地区 中山間地域総合整備事業

全体事業費 2,058 百万円
R7当初予算額 207 百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）78.3%

- ・地域農業及び農村の維持・活性化のため、農業用排水施設や農道、ほ場、暗渠排水といった農業生産基盤と営農飲雑用水施設を総合的に整備します。

【事業箇所】

飯石郡飯南町

【事業計画】 H27～R8

- ・農業用排水施設
- ・ほ場整備
- ・農道、農業集落道
- ・暗渠排水
- ・営農飲雑用水施設

【R7年度事業内容】

- ・農道工事 4路線
- ・農道用地買収 1路線
- ・農業集落道用地調査 1路線



【期待される整備効果】

- ・農業生産基盤を整備することにより、集落営農組織等への農地集積を促進し、営農経費の節減等による効率的な営農を実現し、地域農業及び農村の維持・活性化を図ります。
- ・営農飲雑用水施設を整備することにより、農村生活環境の改善と地域農業生産活動の活性化を図ります。

すがや

菅谷地区 農地中間管理機構関連農地整備事業

全体事業費 996百万円
R6補正予算額 20百万円
R7当初予算額 58百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点） 83.0%

- ・本地区は昭和50年代前半には場整備を実施しているものの、**区画や道路が狭小**であることに加え、**排水機能の低下**に伴い、水田の汎用化へ支障を来している。また、農家の高齢化や後継者不足が深刻化していることから、中心経営体として位置づけられる「**農事組合法人すがや**」へ**農地集積**を進める。



【令和7年度事業内容】

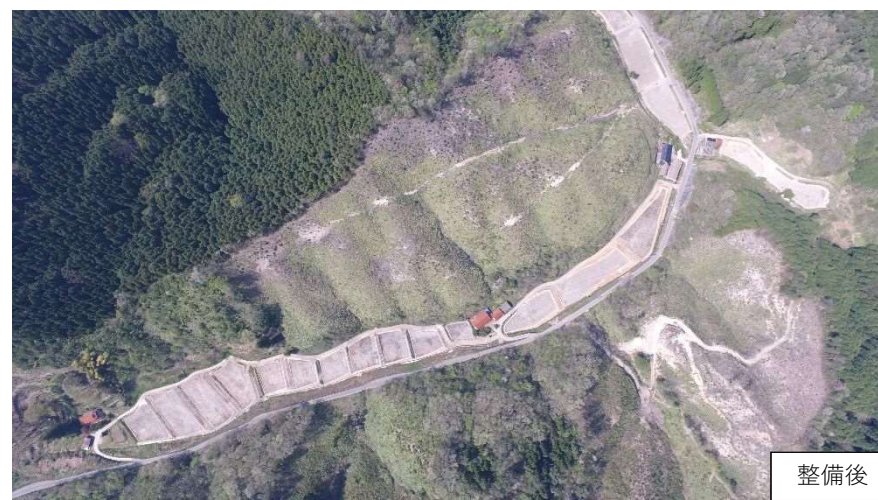
区画整理 A=1.7ha

【事業箇所】

雲南市吉田町吉田

【事業計画】

平成30年度～令和8年度
・区画整理 A=24.5ha



【期待される整備効果】

- ・本事業の実施により、区画や道路、暗渠排水、農業用排水路を整備することにより、機械の大型化による生産コストの低減及び水田の汎用化により田畑転換を実現し、高収益作物の規模拡大を図り、農業収益の向上が期待されます。
- ・また、農地中間管理機構を通じて農地の集積が進められ、農業経営の安定化が図られます。

琴麓・野萱地区 農業競争力強化農地整備事業

全体事業費 1,622百万円
R6補正予算額 15百万円
R7当初予算額 165百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点） 23.6%

・区画整理による大区画化や農道の整備、用排水路の整備を総合的に行い生産性の高い優良農地を確保するとともに、農業の生産性の向上、担い手への農地集積、高収益作物の導入を図り、本地域の豊かで競争力ある農業の実現を目指します

【事業箇所】

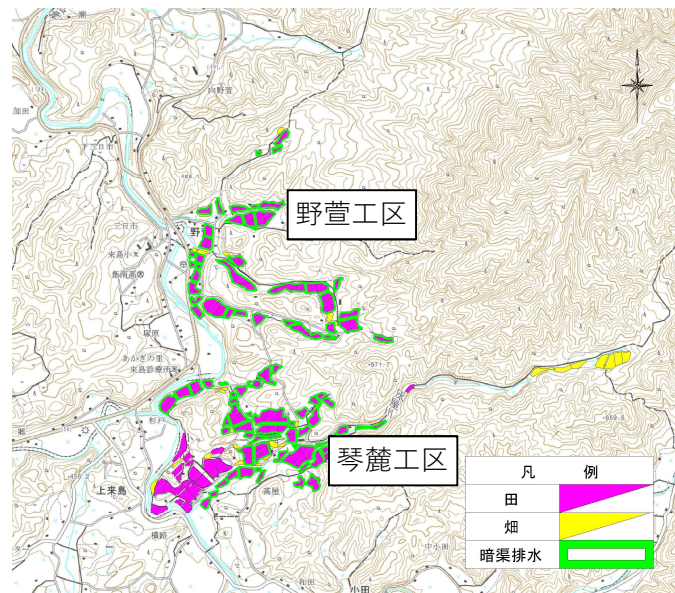
飯石郡飯南町野萱

【事業計画】

令和4年度～令和9年度
・区画整理 47.3ha

【令和7年度事業内容】

・区画整理 8.0ha



整備済みの農地

【期待される整備効果】

- ・ほ場の大区画化（10a→50a）や耕作道路の整備により大型機械による営農が可能となり、営農コストの削減や用水のパイプライン化による水管理労力の削減が期待されます。
- ・畦畔（あぜ）の緩勾配化によるリモコン草刈り機の導入により維持管理の省力化、安全性が高まります。
- ・農事組合法人「琴麓」と「のがや営農組合」が担い手となって更なる集積・集団化に取り組み、高収益作物の栽培に取り組む計画です。

里坊地区 農地中間管理機構関連農地整備事業

全体事業費 697百万円
R6補正予算額 60百万円
R7当初予算額 22百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）5.0%

・本地区は区画が狭小・不正形で、作業道も狭幅であり加えて、水路の老朽化により用水の安定供給・維持管理に支障をきたし効率的な営農を行うには困難な状況である。このため、区画の拡大整形・農道・用排水路の整備を総合的に行うことで生産性の高い優良農地を確保します。

【事業箇所】

雲南市三刀屋町里坊

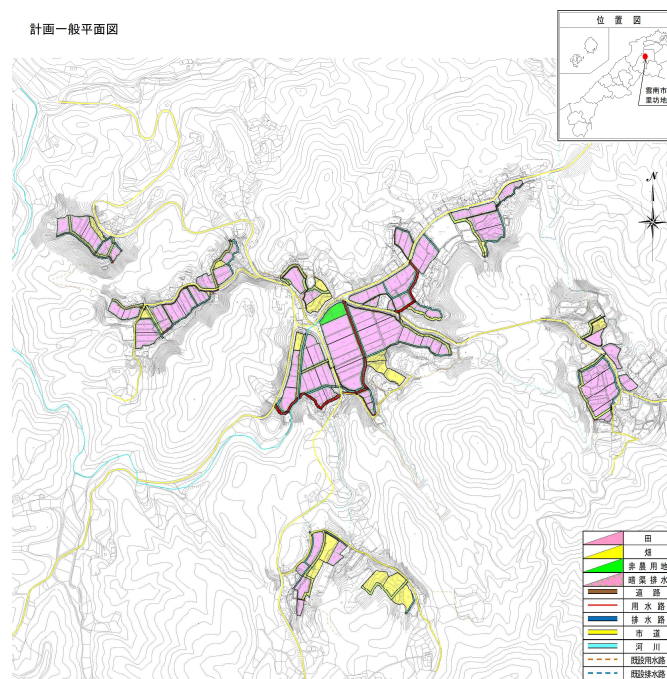
【事業計画】

令和6年度～令和13年度
・区画整理 A=14.1ha

【令和7年度事業内容】

・区画整理 1.6ha

計画一般平面図



【期待される整備効果】

・狭小農地を整形し（標準区画30a）、農道・用排水施設等の整備を併せ行うことで、営農効率の向上が見込まれ、担い手への農地の集積・集約化を促進し、水稻の生産コストの低減を図るとともに高収益作物を導入し、持続可能な農業体系の確立が図られます。

沢田・奥沢田地区 農村地域防災減災事業

ため池①

全体事業費 563.8百万円

R6補正予算額 30百万円

R7当初予算額 20百万円

事業進捗率（R6末時点） 33.3%

【事業概要】

- 耐震性能調査の結果、**沢田ため池**と**奥沢田ため池**の両ため池は、地震に対する安全率が基準値を大きく下回っており、**大地震が発生した場合に決壊する危険性が高い**ことから、本事業により**耐震化工事**を行う。

【事業箇所】

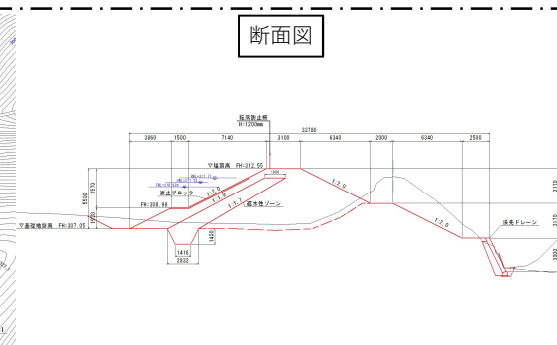
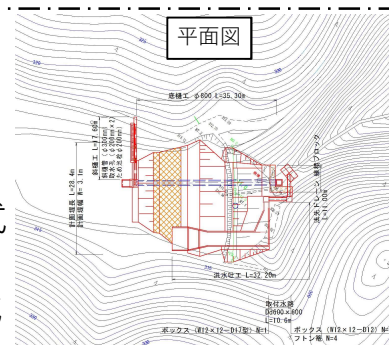
雲南市吉田町川手



【事業計画】

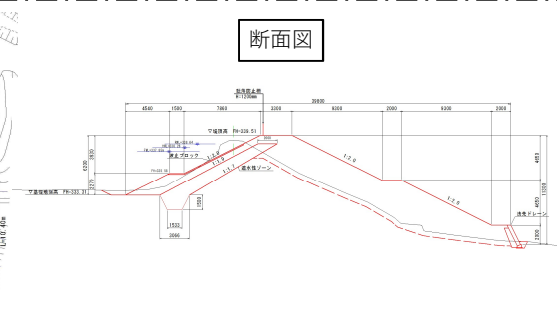
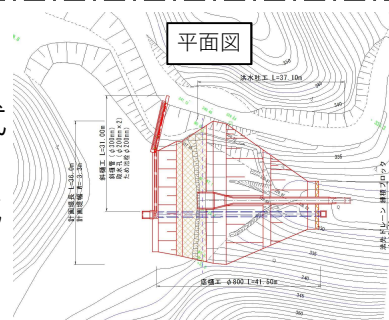
令和2年度～令和9年度
〔沢田ため池〕

- 堤体工（H=5.5m
L=28.4m） 1 式
- 取水施設（斜樋
・底樋）工 1 式
- 洪水吐工 1 式



〔奥沢田ため池〕

- 堤体工（H=6.2m
L=36.0m） 1 式
- 取水施設（斜樋
・底樋）工 1 式
- 洪水吐工 1 式



【令和7年度事業内容】

堤体工（奥沢田ため池） 1 式

【期待される整備効果】

- 本事業で沢田ため池と奥沢田ため池の耐震化が図られ、下流域の保全や農業生産が維持されます。

にゅうどうたに

入道谷地区 農村地域防災減災事業

全体事業費 390百万円
R7当初予算額 5百万円

事業進捗率（R6末時点）8.9%

【事業概要】

・耐震性能調査の結果、本ため池は、地震に対する安全率が基準値を大きく下回っており、**大地震が発生した場合に決壊する危険性が高い**ことから、本事業により**耐震化工事**を行う。

【事業箇所】

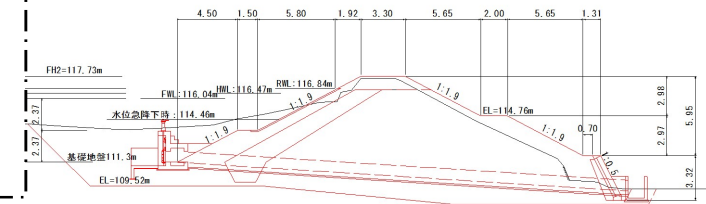
雲南市大東町田中



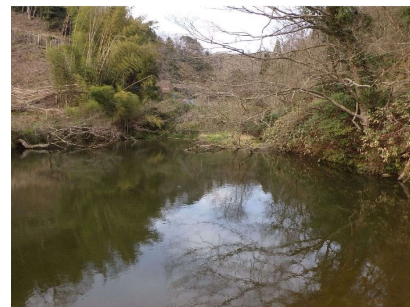
【事業計画】

令和6年度～令和9年度
堤体工（H=6.4m L=33.0m）1式
取水施設工（斜樋、底樋）1式
洪水吐工 1式

断面図



現況写真



【令和7年度事業内容】
工事用道路工 1式

【期待される整備効果】

・本事業でため池の耐震化が図られ、下流域の保全や農業生産が維持されます。

佐世地区 基幹農道整備事業

全体事業費 1,015.8百万円
R6補正予算額 69.8百万円
R7当初予算額 24.2百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点） 65.0%

- ・ 佐世農道は、雲南市大東町西阿用から大東町下久野へ通じる幹線農道です。
- ・ この間の現道は、狭小で見通しの悪い歪な線形であるため、農産物、農業用資材の輸送は軽トラックに頼らざるを得ない状況となっています。
- ・ 本農道の整備により、**受益地と整備済の飯石広域農道が結ばれ、農産物の輸送の効率化が図られ、更には地域の生活環境も改善**されます。

【事業箇所】

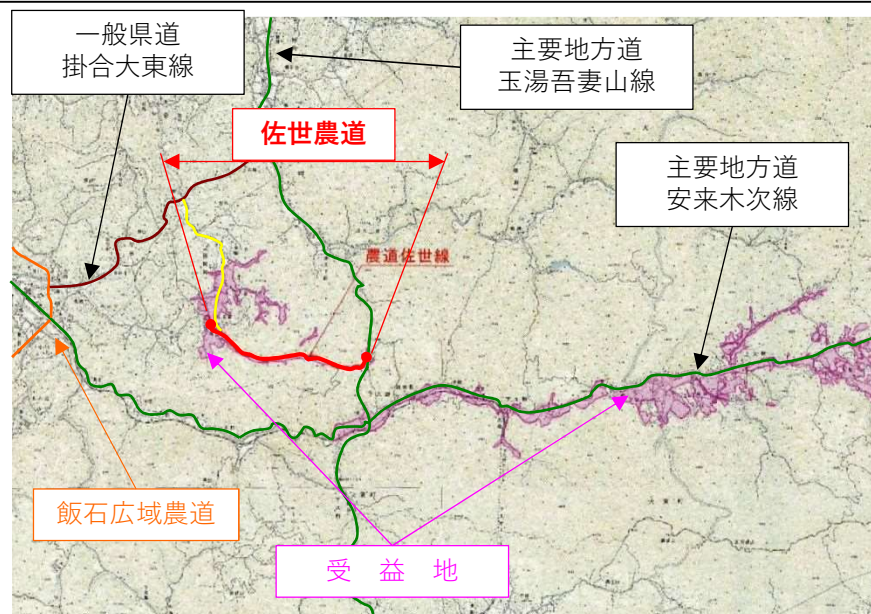
雲南市大東町西阿用～
大東町下久野

【事業計画】

- ・ H28～R10
- ・ L=2,952m
- ・ 道路新設及び現道改良

【R7年度事業内容】

- ・ 道路工 L=190m
- ・ 舗装工 L=300m



【期待される整備効果】

- ・ 大型車両による農産物等の輸送が可能となり、農業生産性の向上が図られます。
- ・ 地震、豪雨等異常気象時において、周辺住民の避難路としての役割も期待されます。

春殖越戸地区 基幹農道整備事業

全体事業費 2,290百万円
R7当初予算額 30百万円

【事業概要】

- ・ **春殖越戸農道**は、大東町大東下分から大東を結ぶ農道で、針江、荒井町、越戸の各集落を結んでいます。
- ・ 本地区は水稻を中心とする農業地帯であり、さらに農道近隣には肥育牛・繁殖牛を主体とする大規模な牧場で畜産も営まれており、農業・畜産経営において重要な路線であるが、**幅員が狭小**で通行に支障が生じているほか、生活道路として利用している**周辺集落にも支障**が生じています。
- ・ 本事業で**道路の拡幅工事**を行う事により、農畜産物等の輸送コストの削減と集落環境の改善を図ります。

【事業個所】

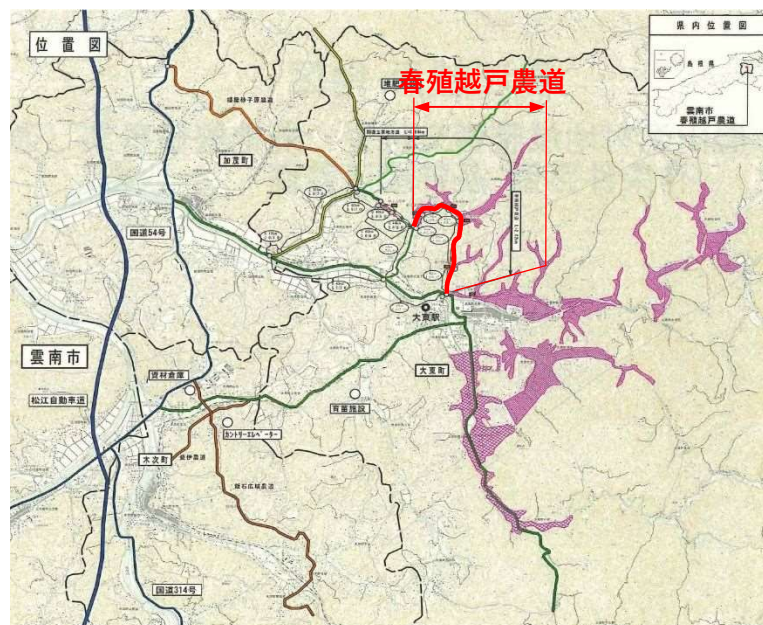
- ・ 雲南市大東町
大東下分～大東

【事業計画】

- ・ R7～R16
- ・ L=2,802m
- ・ 農道改良

【R7年度事業内容】

- ・ 測量設計 1式



現況



【期待される整備効果】

- ・ 道路を拡幅することにより、効率的な農作物等の輸送に活用される事が期待されます。

真木・張戸地区 農村地域防災減災事業

全体事業費	778.6百万円
R6補正予算額	40百万円
R7当初予算額	36百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）69.3%

- ・ 真木・張戸農道は飯南町下赤名から飯南町上来島へ通じる集落をつなぐ道路です。
- ・ 本道路は、豪雨等で過去に幾度となく法面の小崩壊が発生しており、道幅が狭いため、緊急時の避難路として利用に不安の声があり、また、小型車両で農作物を輸送する事を余儀なくされています。
- ・ 本事業で道路の拡幅工事を行う事によって、緊急避難路としての活用がなされるとともに中型車両の走行が可能になり輸送コストの削減が図れます。

【事業箇所】

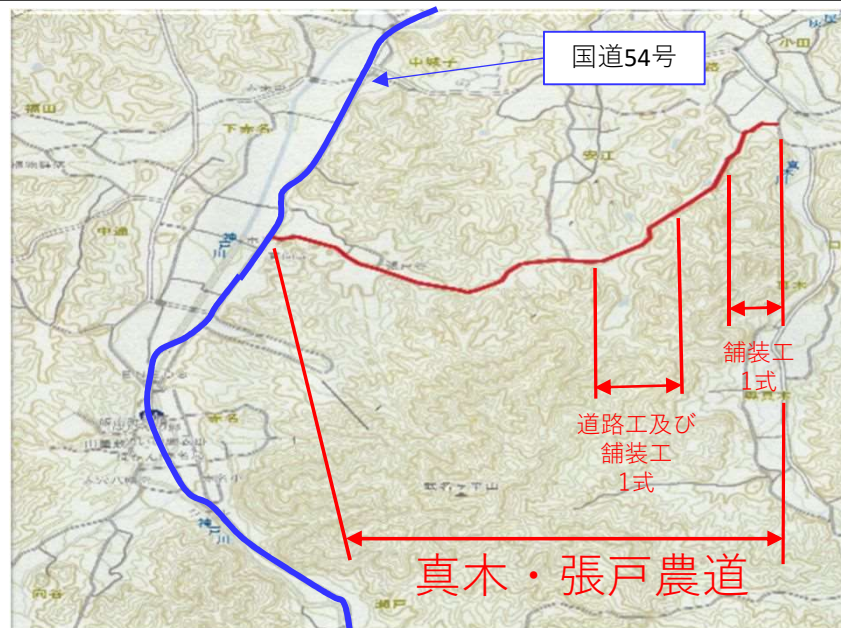
飯石郡飯南町下赤名～
上来島

【事業計画】

- ・ H28～R9
- ・ L=3,070m
- ・ 農道改良

【R7年度事業内容】

- ・ 道路工 1式
- ・ 舗装工 1式



【期待される整備効果】

- ・ 道路を拡幅することにより、緊急時の避難路、効率的な農作物輸送に活用される事が期待されます。

山地災害対策の推進（治山事業）

R6補正予算額 243百万円

R7当初予算額 166百万円

【事業概要】

・保安林の公益的機能（土砂流出防備、水源かん養）を維持推進するために治山事業を推進します。

【R6補年度実施箇所】

<復旧治山>

下久野北地区 流路工 39.2m

上ノ段地区 谷止工 1基

大塚地区 測量設計1式

深野地区 谷止工 2基

坂本地区 谷止工 1基

<緊急予防治山>

南村地区 山腹工 1式

【R7年度実施箇所】

<復旧治山>

井儀地区 谷止工 1基、上阿井南地区 谷止工 1基、

奥畑地区 谷止工 1基

<流域保全総合治山>

尾原地区 谷止工 1基、下刈り 2.88ha

<保安林整備>（本数調整伐、除伐、下刈り）

頓原地区、仁多地区、横田地区



谷止工



山腹工（法枠工、土留工）



山腹工（落石防護柵工）



森林整備（本数調整伐工）

【期待される整備効果】

- ・谷止工や山腹工により、人家、道路、その他の公共施設を山地災害から保全します。
- ・森林整備により災害に強い健全な保安林を育成します。

林業専用道の推進（林道事業）

全体事業費 1,044百万円
R7当初予算額 40百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）17%

県では利用期を迎えた森林を積極的に伐採し、木材として利用し、再び造林することによって、「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業の実現を目指しており、人工林資源が充実した森林エリアを中心に林業専用道の整備を推進しています。

【R7年度実施箇所】

入間本谷線

事業位置 雲南市掛合町入間

事業計画 L=3,970m

事業年度 R3～R10（R7開設工事 L=80m）

中村大呂線

事業位置 仁多郡奥出雲町中村

事業計画 L=6,787m

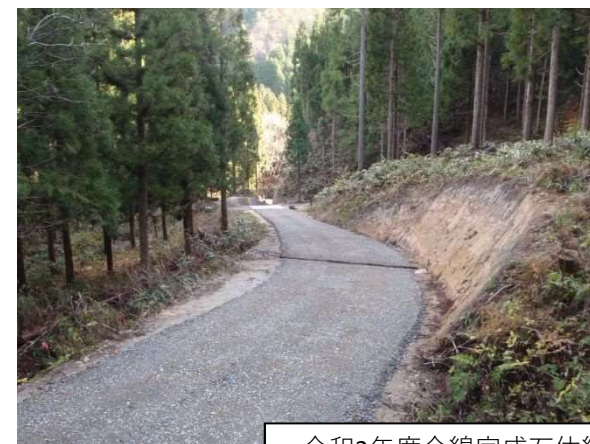
事業年度 R3～R12（R7開設工事 L=50m）

土打線

事業位置 飯石郡飯南町小田

事業計画 L=2,500m

事業年度 R1～R8（R7開設工事 L=0m）



令和2年度全線完成石休線

【期待される整備効果】

- ・原木の搬出が効率的になり、木材生産の低コスト化が図られます。
- ・林業をはじめとする地域の産業振興と環境保全の両立が図られます。

令和3年大雨災害（農林災害）からの復旧

県単県営緊急地すべり対策

◆農村振興局所管地すべり防止区域内において、降雨等により発生した被害について緊急的に防止工事を実施

復旧予定地区数 82地区

概算事業費 1,357百万円

R5まで 822百万円

R6 315百万円

R7 220百万円



雲南市大東町西阿用

		R7.3月末				
		箇所	R5まで	R6	R7予定	
				完成		
雲南市		77	24	35	19	18
大東		13	5	2	0	6
木次		9	3	6	6	0
三刀屋		46	12	25	12	9
吉田		1	0	1	1	0
掛合		8	4	1	0	3
奥出雲町		5	2	3	3	0
仁多		5	2	3	3	0
計		82	26	38	22	18

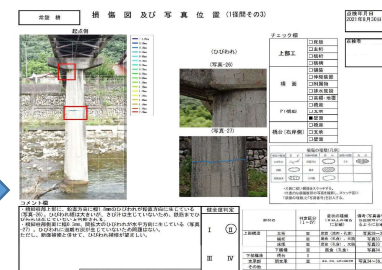


雲南市三刀屋町里坊

建設DX（デジタルトランスフォーメーション）の取組

ドローンを活用した取組

- ①災害査定
- ②橋梁や砂防施設等の点検
- ③防災訓練



② 橋梁点検



③防災訓練



①R6災害査定（塩谷川）



②砂防施設点検

建設業の魅力発信の取組

雲南県土広報部会

- ★各部の若手職員で構成
- ★管内小学校4～6年生児童に配布する建設業こども新聞「ミライ★ビルダーズ新聞」を企画・制作
- ★イベントを活用したブースの出展・パネル展示等（コスモス祭、おろち湖祭）



広報検討部会（部会の様子）



コスモス祭への出展（R6.10）



雲南県土HP



ミライ★ビルダーズ新聞

しまねの建設担い手確保・育成

★普通高校へのアプローチ

高校生に建設業や建設系公務員を認知し、大学の建設系学科や建設業を選択肢の一つとして考えるきっかけづくり。

[三刀屋高校] 令和6年12月12日 16時～17時

・進路指導部の協力により、1～2年生で将来の就職先として建設業、島根県職員に関心のある生徒に声掛けしてもらい、出席者7名に対して説明会を実施



[三刀屋高校]



[横田高校]

[横田高校] 令和6年12月18日 15時20分～16時10分

・進路指導部の協力により、ホームルームの時間を提供いただき、1年生62名に対して説明会を実施

<アンケート結果>

- ・説明会へ参加して、建設業又は島根県職員に4割（62名中26名）が興味を持ったと回答
- ・島根にもやりがいのある仕事があり、建設業は働きやすい職場などのイメージを持てた。
- ・中学のころから島根で働きたいと決めていたので、後押しになった。
- ・女性もたくさんいて、（建設業は）男性の仕事というイメージが変わった。

連 絡 先

[項目]	担当課		電話番号
[街路] [道路] [河川] [砂防] [災害復旧] [取組]	土木工務部	土木工務第 1 課	0854-42-9604
		土木工務第 2 課	0854-42-9610
		土木工務第 3 課	0854-42-9672
[維持・管理]	維持管理部	維持課	0854-42-9598
[農林] [ほ場] [ため池] [農道] [治山] [林道] [農林災害]	農林工務部	農村整備課	0854-42-9540
		ほ場・防災課	0854-42-9542
		農道整備課	0854-42-9553
		治山・林道課	0854-42-9564